

避難所開設・運営訓練 実施結果報告書

港南

区

防災拠点名	港南台第二小学校		実施日	2025/10/20・11/10							
責任職氏名	丸山 淳										
訓練参加者数（単位：人）											
運営委員	13	区役所	1	拠点動員者	4	学校教職員（連絡調整者）	2	学校教職員（連絡調整者除く）		消防署	1
消防団		児童・生徒		区民	30	その他		参加者総数		51	←自動計算
訓練実施項目											
【開設訓練】		【情報拠点訓練】			【物資拠点訓練】						
施設の安全確認手順確認		デジタル移動無線機の使用			備蓄庫・備蓄品の確認						
避難者受入・受付手順確認		情報取扱訓練（収集・発信手順確認）			物資配布手順確認						
体育館・教室 区割り手順確認		特設公衆電話設置訓練			物資受け入れ手順確認						
		アマチュア無線			物資ニーズの把握手順確認						
【避難所運営訓練】				【図上訓練】							
組立式仮設トイレ設置訓練		男女ニーズの違いに配慮した訓練			横浜型DIG訓練						
ハマッコトイレ設置訓練		外国人受け入れ想定訓練			DIG訓練（横浜型DIG訓練以外）						
緊急給水栓・耐震給水栓の確認		外国人の参加			HUG訓練						
災害用地下給水タンク取扱い		要援護者受け入れ想定訓練			クロスロード						
受水槽の取扱い		障害当事者の参加			その他（ ）						
炊き出し訓練		妊産婦・乳幼児受け入れ想定訓練			【研修（座学のみなど）】						
夜間対応（照明）訓練		妊産婦・乳幼児の参加			男女ニーズの違いに関する研修						
避難生活体験宿泊訓練		福祉避難所との連携訓練			外国人の対応に関する研修						
負傷者対応訓練		補足的避難所との連携訓練			要援護者の対応に関する研修						
津波避難対策訓練		町の防災組織（自治会等）との連携訓練			妊産婦・乳幼児の対応に関する研修						
蓄電池取扱確認訓練		ペット受け入れ想定訓練			ペットに関する研修						
		ペットの同行			その他（防災センター見学）						

※「男女のニーズの違いに配慮した拠点開設運営スターターキット」の活用有無は問いません。

【避難生活スペースの区割り】

具体的な区割り訓練の内容（テントの設置、教室の活用、ペット一時飼育場所などの具体的にどのような訓練をしたかを明記）

【訓練実施にあたって工夫したポイント】

10/20は、災害ボランティアによる被災地支援の現状についての講義と各自治会からの出席者4～5名のグループになりグループ討議、

11/10は、市民防災センターの見学

【拠点動員職員への教育内容】

【避難所訓練の実施状況 ※写真を添付してください。(PDF可)】

10/20【災害NPO 代表者による「被災地の実態について」】

○被災地(東日本大震災、能登半島)の写真等を見ながら、災害支援の実体験に基づく講義



【避難物資の引取り訓練】

○各自治体から物資引取り用のリヤカー、台車等を持参し、避難所との往復の動線を確認してもらう



【11/10 市民防災センター見学】

○映画鑑賞



○起震体験



○消火器体験



○煙体験

